

八峰コミスク通信

八峰町の小・中学校では、地域の皆さんと連携した学習活動、協働活動が盛んにおこなわれています。取材できずに紹介できなかった活動もあります。ご了承ください。

地域と学校の連携・協働 地域の皆さんと学習した各校の活動を紹介します

峰浜小学校

四年生 浄水場見学 (五月十五日)

社会科の学習で、観海浄水場を見学しました。町役場上下水道係の方から、施設内の水槽や機械を案内していただいた後、準備してきた、たぐさんの質問をして学習を深めていました。「水道のきれいな水はどのようにしてつくられるのか」「学校や家庭にどうやって水が送られるのか」「水道係の人の仕事は」「一日にどのくらいの量の水道水がつくられるのか」など、積極的に質問をして、八峰町の水道について学習していました。

五年生 田植え体験 (六月一日)

五年生十五名が、小手萩地区の水田で田植え体験をしました。JA青年部の皆さんが、活動の指導と手伝



令和5年度
第4号
R5/6/9
CSディレクター
三浦

いをしてくださいました。五年生は、素足で田んぼに入り、最初はおそるおそる植え始めましたが、慣れてくるにつれて、リズムよく自分の場所の苗を植えていました。絶好の田植え日和で、子どもたちは、体操着や顔に泥を付けながらも、歓声を上げながら、楽しそうに田植え作業に取り組んでいました。



三年生 梨の学習 (六月一日)

笠原果樹園を訪問し、摘果作業の様子を見学しました。三年生は、峰浜地区の名産である梨について学習をしています。



果樹園の笠原さんから、何のために摘果するのか、どのように摘果するのかを説明してもらいました。七月には、成長した梨の果実に袋かけをする作業を体験する予定です。

八森小学校

三年生 ジオパーク見学 (五月二十五日)

森林科学館で、ジオパークガイド藤枝さんから、日本列島や白神山地の成り立ちを説明してもらった後、三十釜の散策路を歩きました。藤枝さんからは、杉林の中で日光に向かっ



四年生 水産教室 (六月一日)

県の水産振興センターと町の産業振興課の指導で、真瀬川で水産教室が開かれ、稚アユを放流しました。一人一人がバケツに稚アユを受け取ってから、真瀬川に放流しました。放流されたアユは、水槽からきれいな水の川に放流され、気持ちよさそうに、まとまって川をさかのぼっていききました。放流の後、アユについての学習会が開かれました。



八峰中学校

一年生 春のジオトレッキング (五月二十四日)

ジオパークガイド四名の皆さんがガイドをしてくださいました。周辺の植物や樹木について説明してもらったり、展望所からの景色に感動しながら、地域の地形や山々について説明を聞いて、ふるさとについて学習していました。山頂にある薬師神社では、埜地区の嶋田さんが、神社の歴史や地域の人の関わりなどについて、説明をしてくださいました。

